

桑名市議会

全員協議会資料

報告事項

令和元年5月23日

2. 報告事項

- (1) 多度地区小中一貫校多機能複合化事業の今後のスケジュールについて



多度地区小中一貫校多機能複合化事業の 今後のスケジュールについて

日時：令和元年5月23日（木）
市長公室 まちづくり推進課

1. 事業の目的及び進捗



目 的

桑名市では2020年4月から小中一貫教育を導入し推進していきます。
そこで、施設一体型小中一貫校のモデルとなる新しい学校施設のあり方を見据え、学校教育あり方検討委員会の答申においてモデル校を設置する条件に最も合うとされた多度地区での施設一体型小中一貫校の整備と、あわせて多度地区のまちづくりの観点から、小中一貫校を軸とした新たな地域コミュニティを創出する多機能複合型の施設の整備を目指しています。

事業進捗

平成29年度に開催した説明会等を踏まえ、平成30年度では、地域住民、保護者、教職員等と懇談し、地域全体で対話できる土台づくりを行ってきました。現在、基本構想、基本計画の策定に向け、地域住民、保護者、教職員等から様々な意見や思いをお聴きするための懇話会等を開催するとともに、ワークショップの立ち上げの準備を行っております。

※基本構想：各関連計画の整理、教育理念、施設整備の基本コンセプト等

※基本計画：建設場所、施設規模、複合化機能、スケジュール等

2. これまでの経緯



本物力こそ桑名力

平成29年度

日時	会議等	対象者	
平成29年7月1日 7月2日	小中一貫校シンポジウム	地域住民等	「地域とつくり、育む学校」
8月23日	市議会全員協議会報告	市議会議員	事業の進め方について
10月～12月	小中一貫教育説明会	桑名市 在住者	全13回開催 のべ参加人数423人
平成30年1月17日	市議会全員協議会報告	市議会議員	今後のスケジュールについて
2月	小中一貫校説明会	多度地区 在住者	全3回開催 のべ参加人数93人
3月6日	桑名市議会 平成30年第1回定例会	市議会議員	市長答弁

2

桑名市議会平成30年第1回定例会



本物力こそ桑名力

平成30年3月6日～市長答弁（抜粋）～

私どもは、場所を決定して進めているわけではありません。桑名市学校教育あり方検討委員会での三つの検討候補地を尊重しながら進めてまいりましたが、我々としては場所としては決めていないにもかかわらず、大変そのような建設場所ありきであるなら反対という声が多いということは、私どもの思いがしっかり伝わっていないんだろうということで反省をしております。この行政と一部の住民の方々とのボタンのかけ違いがあったということを認めさせていただこうというふうに思います。

そういった意味で、多度地区の子供たちのために、より一層地域の声を聞きながら進めなければいけないというふうな思いに至りました。

そういった意味で、私といたしましては、事業自体は進めますが、場所についてはこだわらない、場所に対しては一旦白紙に戻して地域の方々と一緒に進めてまいりたいと考えておりますので、御理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3

2. これまでの経緯



本物力こそ名力

平成30年度

日時	会議等	対象者	
平成30年8月27日	多度地区まちづくり報告会	多度地区 連合自治会	
9月21日	多度地区自治会長会議定例会	多度地区 連合自治会	
平成30年11月 ～平成31年2月	多度地区の就学前、小学校の 保護者（PTA）懇話会	保護者	8回開催 のべ参加人数 54人
平成31年3月18日	多度地区まちづくり報告会	多度地区 連合自治会	市の考えの分 かるたたき台 を提示
3月27日	いなべ市藤原小中一貫校視察	保護者	視察参加者 13人

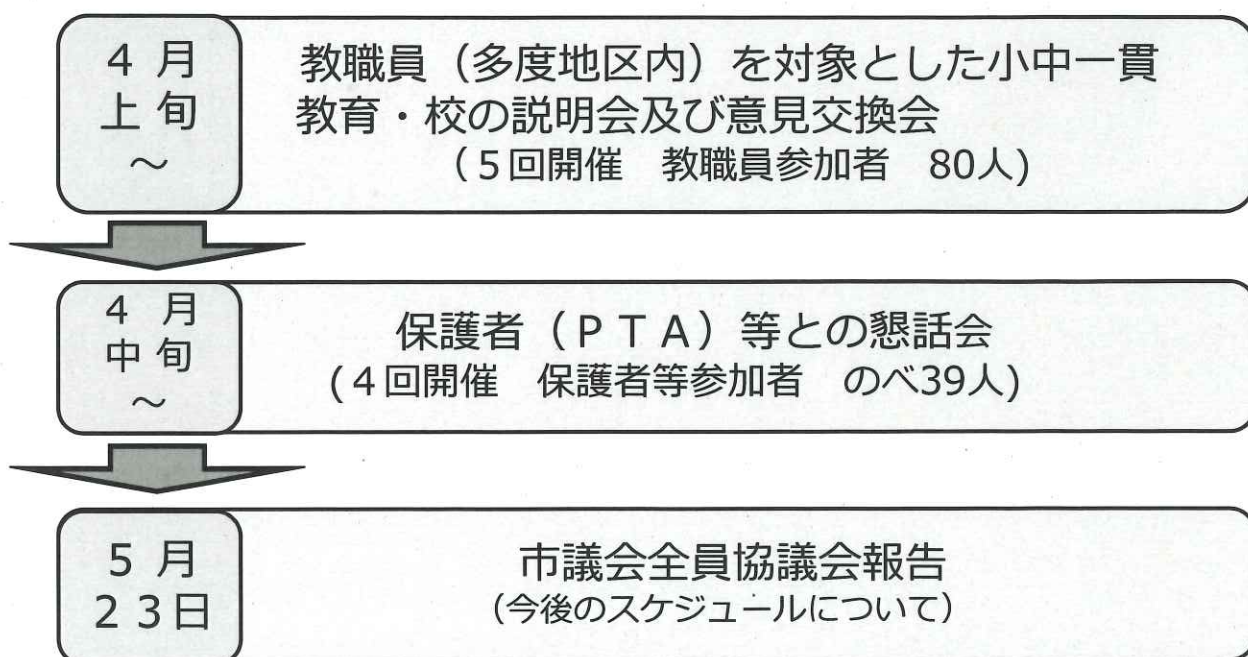
4

3. 今後のスケジュール



本物力こそ名力

平成31年度（令和元年度）



5

3. 今後のスケジュール

5月
下旬



- 基本構想・基本計画策定に向けてのワークショップ

地域住民の方全員を参加対象とし、将来の多度の学校のことや、まちづくりについて対話をしながら、基本構想・基本計画につなげていく。

第1回 5月29日（水）、6月2日（日）

予定テーマ 建設候補地について

次回予定 第2回（7月）、第3回（8月）、継続的に開催

テーマは実施したワークショップでの対話内容などによって決定する。

- 多度地区まちづくり報告会（多度地区連合自治会）

「基本構想・基本計画」の具体案が提示可能な段階で開催し、その後、単自治会との懇話会を実施していく（要望があれば随時実施する。）。

※地域住民・保護者（PTA）・教職員との懇話会も随時開催

10月下旬

基本構想・基本計画（案）策定

2. 報告事項

(2) 桑名駅周辺整備事業の進捗状況について

【報告事項】

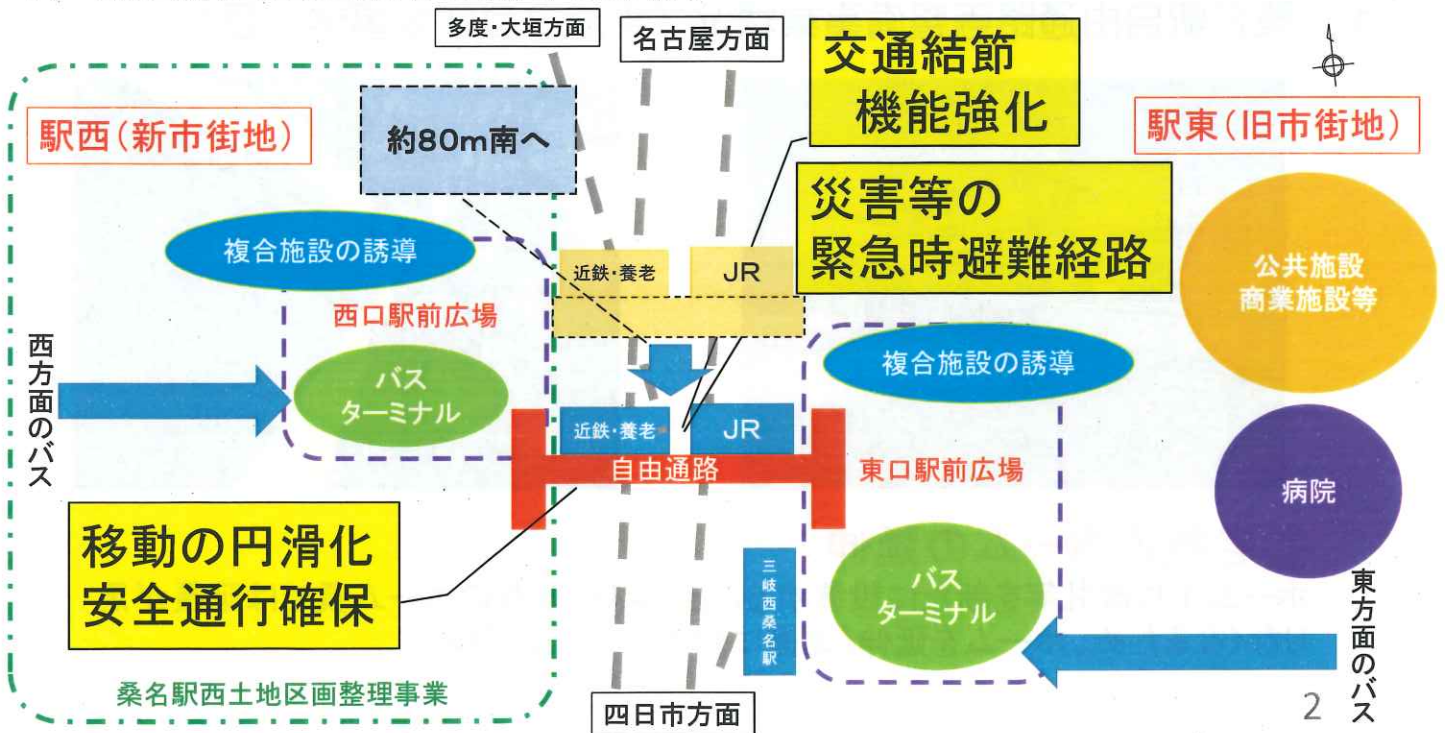
(2) 桑名駅周辺整備事業の進捗状況について

- 1. 桑名駅自由通路等整備事業状況
- 2. 桑名駅周辺複合施設等整備事業

日時：令和元年5月23日（木）

産業振興部 駅周辺整備課

1. 桑名駅自由通路等整備事業状況



1. 桑名駅自由通路等整備事業状況



事業着手前
(H27年度末)



暫定広場整備後
(H29年末)



H30年12月

1. 桑名駅自由通路等整備事業状況（平成30年度事業内容）



養老鉄道ホームの延伸

ホーム上に改札等を新たに設置することにより、既存のホーム長では延長が足りなくなるため、ホームを延伸（北側に約38メートル延伸）

1. 桑名駅自由通路等整備事業状況（平成30年度事業内容）

切り替え前



切り替え後



近鉄上りホーム拡幅

既存のホーム幅員では階段からホーム先端までの離隔距離が確保できないため、ホームを拡幅

5

1. 桑名駅自由通路等整備事業状況（令和元年度事業内容）



JR側鉄骨工事

- JR側は4月から鉄骨工事に着手。近鉄側は7月から鉄骨工事に着手予定。
- 今年度の主な作業内容は、杭工事、基礎工事、建築工事、ホーム拡幅工事など
- 8月頃には鉄骨が東西でつながる予定。

6

1. 桑名駅自由通路等整備事業状況



東側昇降部 イメージ図



西側昇降部 イメージ図

※現時点でのイメージ図で、桑名駅東西複合施設整備の内容により変更がある場合があります。

7

1. 桑名駅自由通路等整備事業状況



通路内部 イメージ図

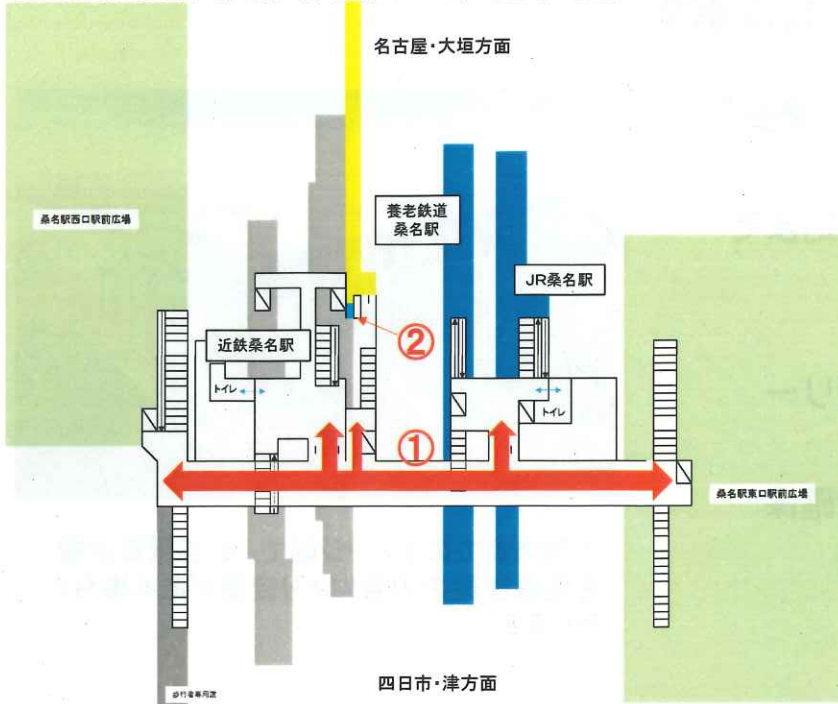


駅改札口 イメージ図

※現時点でのイメージ図で、桑名駅東西複合施設整備の内容により変更がある場合があります。

8

自由通路供用開始後の桑名駅構内図



①東西駅広場間の移動の無償化
各鉄道駅単独の改札

②近鉄桑名駅養老鉄道桑名駅
連絡改札

1. 桑名駅自由通路等整備事業状況

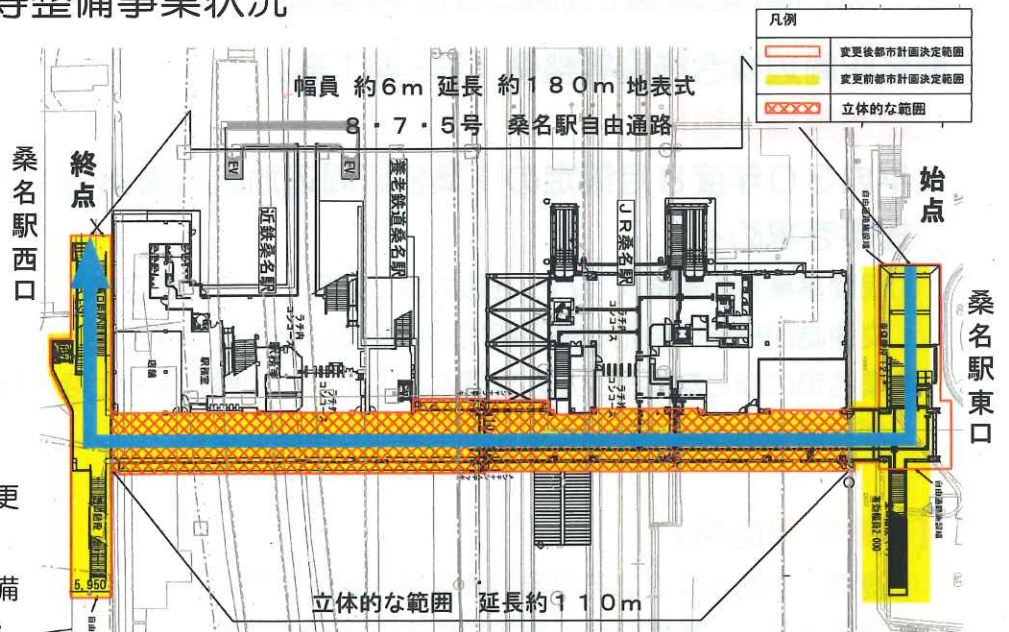
◆概要

- 自由通路
歩行者専用道路
延長約180m
幅員6m

◆変更点

- 東側へ2m延伸
- 東側昇降口の南側の形状変更
- 道路の始点、終点の変更

※桑名駅周辺の複合施設整備に伴い変更するものである。



2. 桑名駅周辺複合施設等整備事業

【第2期桑名駅前広場工事の概要】

整備時期：自由通路供用開始まで

エリア：自由通路周辺
及び駅前ロータリー

目的：駅利用者の動線確保
及び安全性確保



※現時点でのイメージ図で、桑名駅東西複合施設整備の内容により変更がある場合があります。

2. 桑名駅周辺複合施設等整備事業

桑名駅周辺複合施設等整備（第3期工事）

【提案募集の趣旨】

平成30年度8月策定の「桑名駅周辺地区整備構想」の整備方針に配慮した提案を求める。

- ①民間事業者の事業ノウハウを最大限に活用し、桑名駅自由通路と一体となった交通結節機能の強化と桑名駅周辺の賑わい創出につながる事業提案を求める。
- ②桑名市の顔となるシンボル空間としてホテルや観光拠点となる機能、安心して子育てができる施設などの核となる都市機能を集約させる。

【事業対象区域】

- ①提案が必須条件となる事業対象区域（駅前広場）
- ②任意のフリー提案区域（駅周辺の市有地や民有地）

2. 桑名駅周辺複合施設等整備事業

【提案事項】

①施設配置・機能

交通結節点としての機能強化と都市機能の再構築を図り駅周辺の賑わい創出につながる施設配置及び機能を提案

②施設デザイン

桑名駅周辺地区整備構想に基づきデザインを提案

③定期借地権

市有地に民間施設を建設する場合は、定期借地権を設定

④事業に係る費用

公共施設の整備及び維持管理費は、可能な限り市の負担を軽減できる提案

13

2. 桑名駅周辺複合施設等整備事業

【選定方法】

桑名駅周辺地区において交通結節機能の強化を図るとともに、都市機能を集積し再構築を図るため、公民連携手法を活用した事業方法により公募型プロポーザルを実施し、民間事業者の選定を行う。

【選定委員会】

桑名市桑名駅周辺複合施設等整備事業者選定委員会条例に基づき外部委員による選定。

桑名駅周辺地区整備構想との整合性や市の負担軽減策について評価する。

14

2. 桑名駅周辺複合施設等整備事業

【スケジュール（案）】

募集要項の公表	令和元年	7月頃
事業者向け説明会	令和元年	7月下旬頃
質問受付	令和元年	8月下旬頃
募集締切	令和元年	11月
提案審査（優先交渉権者決定）	令和元年内	
実施事業者決定	令和2年	3月頃